カスミサンショウウオ

学名	Hynobius nebulosus	
目名	サンショウウオ目	
目名学名	Caudata	
科名	サンショウウオ科	
科名学名	Hynobiidae	
カテゴリー	大分県 : Ⅱ(VU)	環境省: II (VU)



[選定理由]

本県の個体群は、西九州・北九州の個体群よりやや大型の傾向が見られる。近年生息地の消失、汚水の流入、水田の乾燥化、圃場整備などにより生息環境の悪化、生息数の激減が見られる。

県内分布	宇佐市、豊後高田市
分 布 域	本州(近畿・中国地方)四国、九州(福岡・佐賀・長崎・熊本・大分・鹿児島)
世界的分布	
生息環境	沿岸近くの低地や谷間の水田・湿地などの止水域
現状	宅地造成、汚水流入、水田の圃場整備などの増大で生息地が減少し、個体数が激減 している。
備考	